

平成23年労働災害発生状況

水戸労働基準監督署

(1)茨城県内

業種	平成22年	平成23年	増減
製造業	⑥ 823	② 847	24
鉱業	① 8	① 6	-2
建設業	⑦ 307	⑩ 464	157
運輸交通業	③ 389	⑤ 445	56
貨物取扱業	34	① 37	3
農林業	② 53	48	-5
畜産水産業	① 133	116	-17
商業	④ 321	① 349	28
その他	⑨ 618	⑥ 676	58
合計	⑬ 2,686	⑰ 2,988	302

(2)水戸署管内

業種	平成22年	平成23年	増減
製造業	123	136	13
鉱業	1	① 2	1
建設業	② 72	⑤ 140	68
運輸交通業	81	① 98	17
貨物取扱業	3	4	1
農林業	① 24	12	-12
畜産水産業	10	6	-4
商業	84	103	19
その他	② 172	① 186	14
合計	⑤ 570	⑧ 687	117

- 内数字は死亡者数で内数です。
- 数値は同時期による発生件数です。

	茨城県内	水戸署管内
東日本大震災による災害	⑥ 41	④ 24
復旧・復興工事による災害	⑤ 100	33

(3)水戸署管内で発生した死亡災害事例

番号	業種	職種	発生(死亡)日時	事故の型	起因物	災害発生状況
1	銀行・信託業	銀行員(営業)	3月上旬 15時頃	交通事故(道路)	その他の乗物	被災労働者は集金活動のためバイクを運転していた。トンネル内に道路左側の縁石にバイクが接触し、備え付けの消火器ボックスに頭、胸を強打して転倒したと思われる。なおヘルメットは着用していた。
2	機械器具設置工事業	高工	3月中旬 15時頃	墜落、転落	その他の環境等(震災)	強風となり、地上220メートルの11階簡身外側のプラットフォーム(グレーチング)上で作業員7名で資機材の飛散防止のため片付け・固縛等を始めた。その後地震が発生して煙突が大きく振れたため、簡身の手摺に掴まるも、振動で手が振り解かれ、グレーチング上で飛ばされ8階に墜落したものの。
3	機械器具設置工事業	高工	3月中旬 15時頃	墜落、転落	その他の環境等(震災)	強風となり、地上220メートルの11階簡身外側のプラットフォーム(グレーチング)上で作業員7名で資機材の飛散防止のため片付け・固縛等を始めた。その後地震が発生して煙突が大きく振れたため、簡身の手摺に掴まるも、振動で手が振り解かれ、グレーチング上で飛ばされ9階に墜落したものの。
4	機械器具設置工事業	高工	3月中旬 15時頃	墜落、転落	その他の環境等(震災)	強風となり、地上220メートルの11階簡身外側のプラットフォーム(グレーチング)上で作業員7名で資機材の飛散防止のため片付け・固縛等を始めた。その後地震が発生して煙突が大きく振れたため、簡身の手摺に掴まるも、振動で手が振り解かれ、グレーチング上で飛ばされ10階に墜落したものの。
5	機械器具設置工事業	高工	3月中旬 15時頃	墜落、転落	その他の環境等(震災)	強風となり、地上220メートルの11階簡身外側のプラットフォーム(グレーチング)上で作業員7名で資機材の飛散防止のため片付け・固縛等を始めた。その後地震が発生して煙突が大きく振れたため、簡身の手摺に掴まるも、振動で手が振り解かれ、グレーチング上で飛ばされ10階に墜落したものの。
6	港湾海岸工事業	曳船船長	9月下旬 18時頃	おぼれ	その他の乗物	港湾浚渫工事のため、出張中、埠頭に係留中のバックホー台船内の職員食堂にて夕食を済ませ、就寝場所である曳船に戻る際、何らかの状況により漕りこね、海中に転落、溺死した。
7	採石業	作業者・技能者	11月下旬 15時頃	墜落、転落	整地・運搬・積込用機械	被災者は1人でトラクタ・ショベルにて、3次側プラントのコンベアの下にたまった落石を1次堆積場の山の上に降ろし、バックで山の上からスロープを下る際に、左後方の法面に左後輪が乗り上げ、車体がバランスを崩し、右側に転倒した。トラクタ・ショベルはスロープ下の地面に転落し、運転していた被災者は運転席から落ち、転倒したトラクタ・ショベルの左側面と地面との間に挟まれ、8日後に死亡した。
8	一般貨物自動車運送業	運転手	11月下旬 0時頃	交通事故(道路)	トラック	物流センターから水戸市内の事業場へ戻る途中、北関東自動車道でガス欠になり、ロードサービスを呼び給油を依頼、運転していた4tトラックを路肩に止めてトラックの助手席脇で給油作業をしていたところ、走行してきた大型トラックに追突され、4tトラックとガードレールの間に挟まれ死亡した。

めざせ！死亡災害ゼロ連続日数270日間(第11次労働災害防止計画の目標)

開始日	達成予定日
平成24年1月25日	平成24年10月21日
平成24年4月16日 現在	81 日間

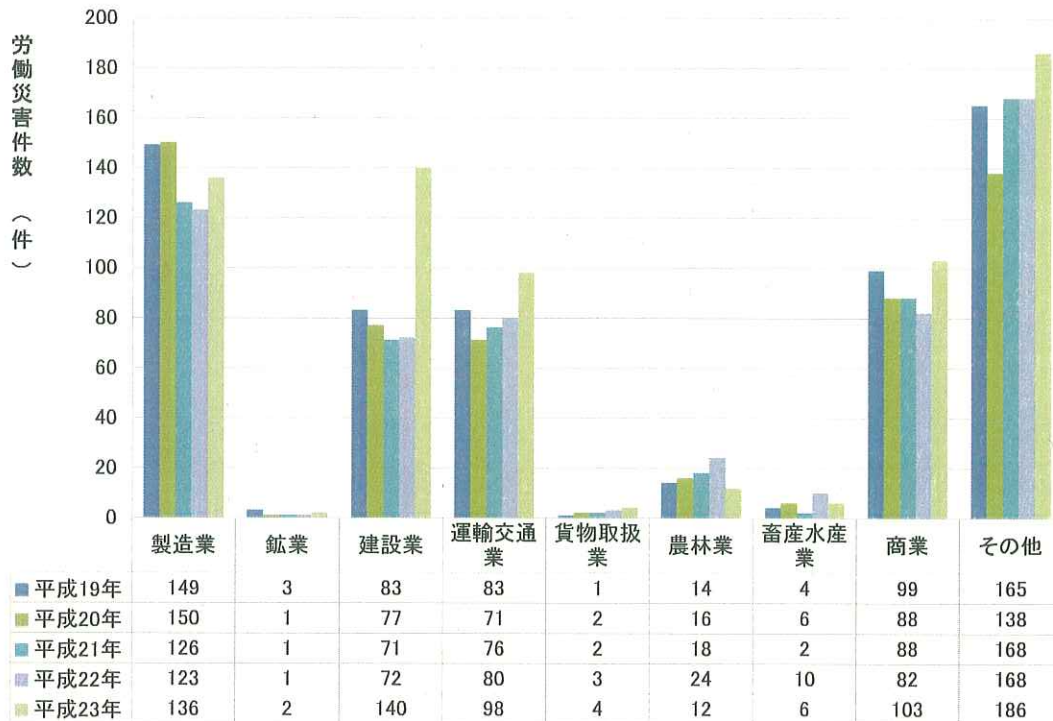
過去5年間の労働災害件数の推移(H23年)

水戸労働基準監督署

(1)水戸署管内

業種	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
製造業①	149	② 150	① 126	123	136
鉱業	3	1	1	1	① 2
建設業	83	77	① 71	② 72	⑤ 140
運輸交通業	83	② 71	① 76	80	① 98
貨物取扱業	1	2	2	3	4
農林業①	14	16	① 18	① 24	12
畜産水産業	4	6	2	10	6
商業②	99	88	① 88	82	103
その他①	165	138	① 168	② 168	① 186
合計⑤	601	④ 549	⑥ 552	⑤ 563	⑧ 687

過去5年間の労働災害件数の推移(H23年)



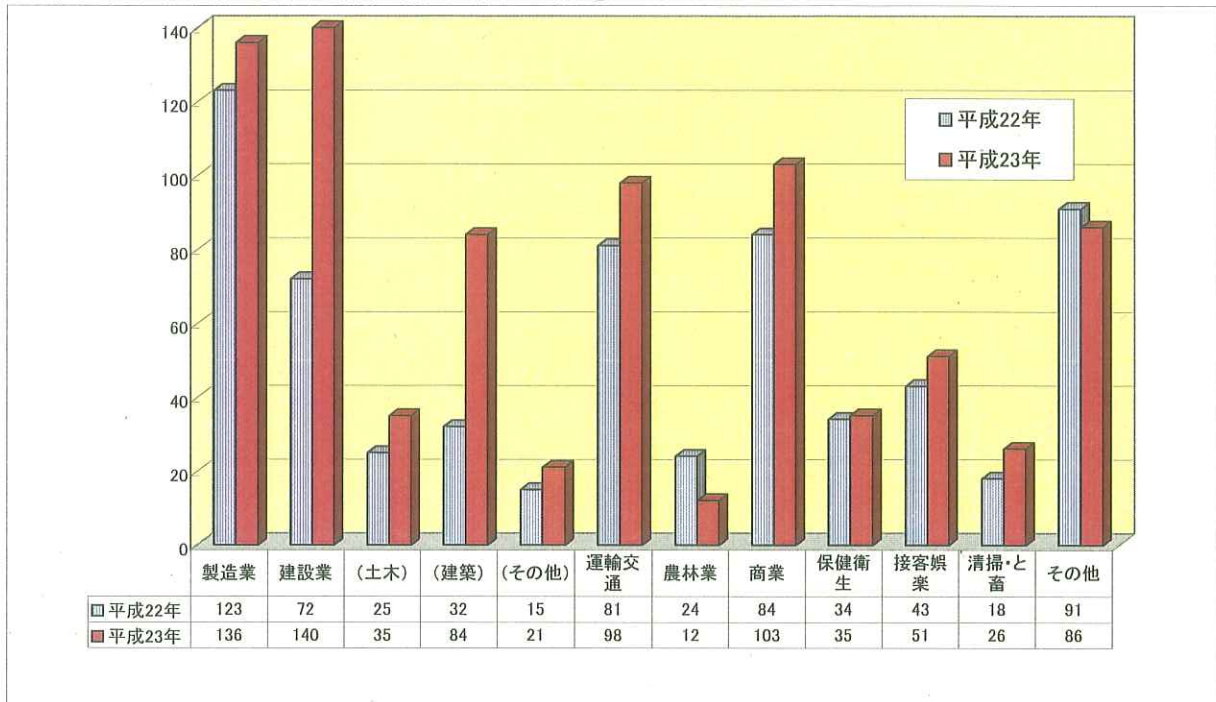
業種別災害発生状況(休業4日以上)

平成23年
水戸労働基準監督管内

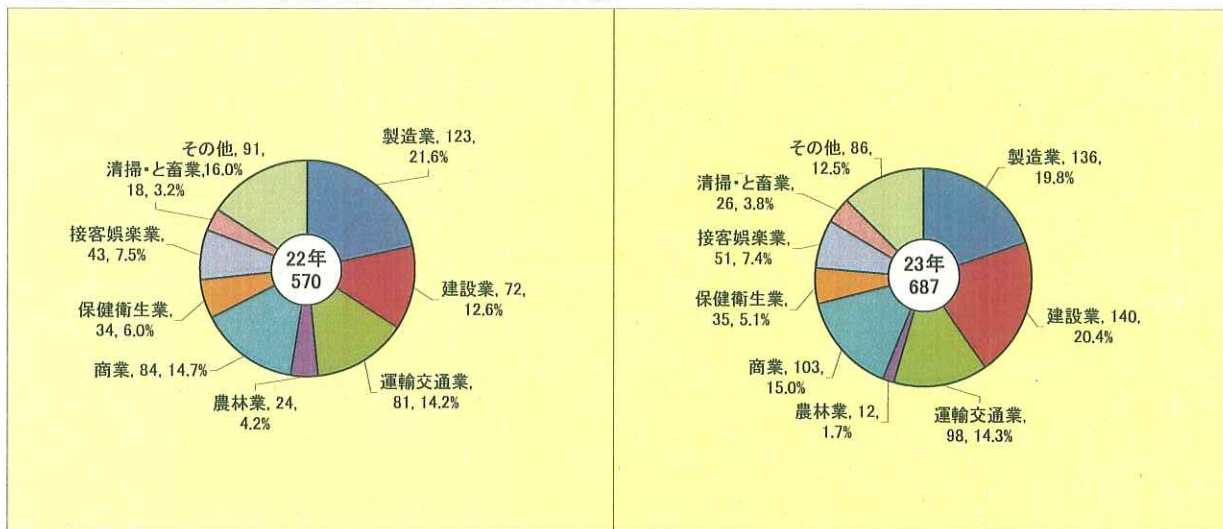
業種	項目	平成22年	平成23年	前年比	増減率		
製 造	食料品製造業	50	49	-1	-2%		
	繊維工業						
	衣服その他の繊維製品製造業	1		-1	-100%		
	木材・木製品製造業	5	6	1	20%		
	家具・装備品製造業	1	1				
	パルプ・紙・紙加工品製造業	3	2	-1	-33%		
	印刷・製本業	2	2				
	化学工業	4	12	8	200%		
	窯業土石製品製造業	9	11	2	22%		
	鉄鋼業	5	2	-3	-60%		
	非鉄金属製造業	1	1				
	金属製品製造業	15	20	5	33%		
	一般機械器具製造業	11	7	-4	-36%		
	電気機械器具製造業	3	14	11	450%		
輸送用機械等製造業	7	6	-1	-14%			
電気・ガス・水道業							
その他の製造業	6	3	-3	-50%			
業小計		123	136	13	11%		
業 鉱	石炭鉱業						
	土石採取業	1	①	2	100%		
業小計		1	①	2	100%		
建 設	土木工事業	①	25	①	35	10	40%
	建築工事業	①	32		84	52	163%
	うち木造家屋建築工事業		15		13	-2	-13%
	その他の建設業		15	④	21	6	40%
業小計	②	72	⑤	140	68	94%	
運 輸 交 通 業	鉄道・軌道・水運・航空業			1	1	∞	
	道路旅客運送業		13		15	2	15%
	道路貨物運送業		67	①	82	15	22%
	その他の運輸交通業						
業小計		80	①	98	18	23%	
扱 貨 物 取 業	陸上貨物取扱業	3		3			
	港湾荷役業			1	1	∞	
業小計		3		4	1	33%	
農 林 畜 産 業	農業	①	12	7	-5	-42%	
	畜産業		8	5	-3	-38%	
水産業		2	1	-1	-50%		
商 業	卸売業	26	19	-7	-27%		
	小売業	53	74	21	40%		
	その他の商業	3	10	7	233%		
	業小計		82	103	21	26%	
広 告 業	金融業	16	①	17	1	6%	
	広告・斡旋業	1		2	1	100%	
業小計		17	①	19	2	12%	
映 画 業	映画・演劇業						
通 信 業	通信業	15	23	8	53%		
教 育 業	教育・研究業	8	11	3	38%		
生 保 健 業	医療保健業	12	8	-4	-33%		
	社会福祉施設	19	26	7	37%		
	その他の保健衛生業	3	1	-2	-67%		
業小計		34	35	1	3%		
接 客 娛 楽 業	旅館業	①	6	4	-2	-33%	
	飲食店		16	28	12	75%	
	その他の接客娯楽業		19	19			
	うちゴルフ場		12	15	3	25%	
業小計	①	41	51	10	24%		
清 掃 業	掃と畜業	①	18	26	8	44%	
官 公 署	公署			2	2	∞	
そ の 他 業	派遣業			1	1	∞	
	その他の事業		35	18	-17	-49%	
業小計		35	19	-16	-46%		
合 計		⑤	570	⑧	687	117	21%

注) 1. 本表は労働者死傷病報告による休業4日以上の災害です。
 2. 〇内数字は死亡者数で、内数です。
 3. 平成22年と平成23年の同時期による発生件数です。

業種別労働災害発生状況(水戸署)(平成23年)①



業種別労働災害発生状況(水戸署)(平成23年)②



事故型別労働災害発生状況(水戸署)(平成23年)③

